

第1回 日田市環境審議会 議事要旨

日時：令和7年7月28日（月）14：00～16：30

場所：日田市役所4階庁議室

<出席者>

委員 16名（欠席 2名）

| NO | 所属                       | 氏名    | 役職等                         |   |
|----|--------------------------|-------|-----------------------------|---|
| 1  | 日田市議会                    | 佐藤孝彰  | 総務環境委員会委員                   |   |
| 2  | 日田市議会                    | 宮崎陽治  | 教育福祉委員会委員                   |   |
| 3  | 日田市立博物館協議会               | 奥森修二  | 日田市立博物館協議会副委員長              |   |
| 4  | 大分県立日田林工高等学校             | 後藤英次郎 | 教諭（林業科主任）                   |   |
| 5  | 日田市校長会                   | 佐藤清一郎 | 日田市立日隈小学校 校長                |   |
| 6  | 国土交通省筑後川河川事務所<br>日田出張所   | 長田茂美  | 日田出張所所長                     |   |
| 7  | 大分県西部保健所                 | 大平英明  | 参事兼衛生課長                     |   |
| 8  | 大分県農林水産研究指導センター<br>林業研究部 | 野田高博  | 林業研究部部長                     | 欠 |
| 9  | 日田市自治会連合会                | 原田秀子  | 日田市自治会連合会 理事                |   |
| 10 | 日田市消費者団体連絡協議会            | 今村真奈美 | 日田市消費者団体連絡協議会 会長            |   |
| 11 | 日田商工会議所                  | 河津龍治  | 日田商工会議所副会頭                  | 欠 |
| 12 | 日田市商店街連合会                | 平川正路  | 日田市商店街連合会 会長                |   |
| 13 | ひた市民環境会議                 | 古田二三子 | ひた市民環境会議 エネルギー部会 会員         |   |
| 14 | 一般社団法人日田青年会議所            | 後藤浩介  | 一般社団法人日田青年会議所 理事長           |   |
| 15 | 水郷ひた再生委員会                | 上原英之  | ひた水環境ネットワークセンター副理事長         |   |
| 16 | TDK株式会社三隈川工場             | 岩田昭雄  | TDK株式会社三隈川工場<br>工場管理課 安全環境係 |   |
| 17 | ひた水環境ネットワークセンター          | 園田匠   | ひた水環境ネットワークセンター理事           |   |
| 18 | おおいたAFF女性ネットワーク          | 森敬子   | おおいたAFF女性ネットワーク 会員          |   |

事務局 10名

| NO | 所属                           | 氏名    | 役職等    |
|----|------------------------------|-------|--------|
| 1  | 日田市役所 市民環境部                  | 高倉保徳  | 部長     |
| 2  | 日田市役所 市民環境部 環境課              | 青木克也  | 課長     |
| 3  | 日田市役所 市民環境部 環境課 企画推進係        | 渡辺昭弘  | 主幹（総括） |
| 4  | 日田市役所 市民環境部 環境課 水・環境係        | 江田政嗣  | 主幹（総括） |
| 5  | 日田市役所 市民環境部 環境課 生活環境係        | 江田正臣  | 主幹（総括） |
| 6  | 日田市役所 市民環境部 新清掃センター建設室       | 朝倉康幸  | 室長     |
| 7  | 日田市役所 市民環境部 新清掃センター建設室 施設整備係 | 太郎良 公 | 主幹（総括） |
| 8  | 日田市役所 市民環境部 清掃センター           | 安岡佳克  | 所長     |
| 9  | 日田市役所 市民環境部 環境衛生センター         | 吉木和雄  | 所長     |
| 10 | 日田市役所 市民環境部 バイオマス資源化センター     | 矢野登士太 | 所長     |

## <内容>

### 1. 開会

### 2. 委員紹介

### 3. 部長あいさつ

### 4. 職員紹介

### 5. 会長・副会長の選任

会長にひた水環境ネットワークセンターから選出の園田委員、副会長に TDK 株式会社三隈川工場から選出の岩田委員を選任

### 6. 会長あいさつ

### 7. 議 事

#### [審議事項]

#### ① 日田市一般廃棄物処理基本計画 第3部 食品ロス削減推進計画

#### ○ 質疑・意見交換

(A委員) 学校給食における食べ残しによる食品ロスの把握はしているか。

(事務局) 学校給食の食べ残しの残渣の量は把握している。学校給食課とは、市内の食材で美味しい給食を提供しながら、食べ残し削減を図るという共通認識のもとで取組を進めており、食品ロス削減推進計画についても引き続き教育委員会と協議のうえ、策定を推し進めていく。

(B委員) ① 食品ロスの取組を一般の方に発信し、活動を広げていくには、「食生活改善推進協議会」といった団体と協力していくのが良いのではないか。

② 資料 p.98 表 3-5-3 の食品ロス量の実績値が H12 年から減少しているが、これは人口減少による数値の減少ではないのか。単純に人口減少に伴う推移であればそれを踏まえた目標値の設定が必要ではないか。

③ 市民に身近な場面では、イベント等で配布される弁当の食べ残しが食品ロスに繋がっていると感じるため、改善に向けてアイデアがあれば良いと思う。

(事務局) ① 本計画に記載の目標を実現するため、多くの団体等に協力を呼び掛け、取組を展開していきたい。

② 日田市は、市民の方々の協力もあり、国の方針の目標値を大きく上回るペースで食品ロス量を削減していきっており、本計画の目標値は人口減少の影響も踏まえ、さらに高い基準で目標設定を行っている。

③ 市役所全体、関係各所に声掛けをして、まずは市主催のイベントから弁当の食品ロスをなくしていくように取り組んでいきたい。

- (C 委員) 資料 p. 101 取組番号 3 の利用客の持ち帰り用容器の利用促進について、これは事業者と利用客どちらを主体として協力を求めるのか。また、持ち帰り用容器に関しては、衛生面での懸念が残るのではないかな。
- (事務局) 取組番号 3 については、事業者を対象に協力を求めるものとなっている。まずは、30・10 運動等による食べきりを推奨し、それでも残ってしまう分については、持ち帰りを検討していただくような取組となっている。衛生面に関しては、本計画に記載の留意事項のほか、事業者の方々にも話を伺いながらより良い取り組み方を検討していきたい。
- (D 委員) 資料 p. 98 表 3-5-3 では目標年度が令和 16 年度に設定されているが、実績値の令和 4 年度から目標年度までの細かい数値目標はあるのか。
- (事務局) 毎年、組成調査などで生ごみの排出量等の調査・把握は行っているが本計画上では、目標年度までの単年単位での数値目標は設けていない。
- (E 議員) 食品ロス削減に向けての今後の取組について具体的にあれば伺いたい。
- (事務局) 市内の高校との協定や子ども向けの環境講演会を活用し、若い世代と協同して取り組める方法を検討している。

#### **【審議事項】**

#### **② 日田市一般廃棄物処理基本計画 第 4 部 生活排水処理基本計画**

#### **○ 質疑・意見交換**

- (F 委員) 市民に向けた合併処理浄化槽の普及促進の取組について、設置に少なくない費用がかかることからなかなか前に進まないのではと思うが、そこについて何か補助事業等はあるか。
- (事務局) 国・県・市で連携し、浄化処理槽設置の補助に加え、単独処理浄化槽や汲み取りからの転換に対する上乗せ補助等、各種補助事業を準備し実施している。市民への周知が及んでいない部分もあるため、今後も普及促進に向けて補助事業についても市報や地区説明会等を通じて周知を続けていく。
- (G 委員) (意見)  
日田市における生活排水処理率の課題については、この計画を読むまで知らなかった。周知に向けて講師を呼んでのシンポジウムの開催等あれば協力したい。

- (H 委員) 生活排水処理率の目標数値が 90.6%から 88.6%へ下方修正したことの要因について教えてほしい。
- (事務局) 浄化槽を含めた公共下水道のこれまでの伸び率を考慮し、より実情に合った目標数値にするため県と協議を重ね数値修正を行った。詳細な計算方法については、将来予測の手順として資料 p. 120 に記載している。
- (I 委員) 河川水質検査について、指標は何を用いているのか。また、その指標で何を測っているのか。
- (事務局) 水質検査では、「BOD、生物化学的酸素要求量」という水中の有機物が微生物によって分解される過程で消費される酸素の量を測定することで、水質汚濁の程度を評価する指標を用いている。この値が大きいほど、水中の汚濁が進んでいることを意味する。河川においての基準値は 2 とされており市内の河川は基準値以下の数値になっている。  
指標については、今後計画内にわかりやすいよう注釈をいれるようにする。

## 【その他】

### ○パブリックコメント実施について

#### ①意見募集案件

日田市一般廃棄物処理基本計画のうち

「第 3 部 食品ロス削減推進計画（案）」「第 4 部 生活排水処理基本計画（案）」

#### ②意見募集期間

令和 7 年 8 月 18 日（月）～ 令和 7 年 9 月 16 日（火）まで

#### ③意見提出方法

意見書は、持参、郵送、ファックスまたはメールにて提出できます。

## 8. 閉会